

---

## 2063. 貨物情報切替登録呼出し

---

業務コード	業務名
CHG11	貨物情報切替登録呼出し

## 1. 業務概要

当初海上貨物として輸出予定であった貨物について、航空機で搭載する場合、「貨物情報切替登録（CHG）」業務に先立ち、システムに登録されている海上貨物情報より、当該業務に利用しうる情報を呼び出す。また、訂正及び取消しの場合は、CHG業務により登録された情報を呼び出す。

呼び出された情報は、本業務において入力された処理区分コードに従って、CHG業務により登録・訂正・取消しを行うことが可能である。

なお、本業務により、呼び出しが可能な海上貨物は、以下のとおりである。

- ①海上貨物としてシステムにより輸出等許可された貨物で、1ヶ所の保税地域に全量蔵置されている貨物。
- ②海上貨物として船卸された仮陸揚貨物で、1ヶ所の保税地域に全量蔵置されている貨物。

## 2. 入力者

通関業、保税蔵置場、CY、NVOCC、海貨業

## 3. 制限事項

なし

## 4. 入力条件

### (1) 入力者チェック

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②保税蔵置場またはCYが行う場合は、入力者が管理する保税蔵置場またはCYに蔵置されていること。
- ③訂正及び取り消しの場合は、貨物情報DBに登録されている貨物情報切替登録者であること。

### (2) 入力項目チェック

#### (A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

#### (B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

### (3) 貨物情報DBチェック（海上）

入力された貨物管理番号について以下のチェックを行う。

- (A) 貨物管理番号に対する貨物情報DBが存在すること。
- (B) 輸出貨物、積戻し貨物または仮陸揚貨物のいずれかであること。
- (C) 輸出貨物または積戻し貨物の場合は、以下のチェックを行う。
  - ①システムにより輸出等許可済となった貨物であること。
  - ②「輸出許可内容変更申請事項登録（EAA）」業務等で航空貨物への変更が行われていること。
  - ③輸出許可内容変更申請承認済みであること。
- (D) 貨物手作業移行されていないこと。
- (E) 1ヶ所の保税蔵置場またはCYに全量蔵置されていること。
- (F) 蔵置場所がシステムに参加している保税地域であること。
- (G) コンテナ詰貨物でないこと。
- (H) 「貨物取扱登録（改装・仕分け）（SHS）」業務により仕分親となっていないこと。
- (I) 貨物取扱許可申請中でないこと。
- (J) 見本持出許可申請中でないこと。
- (K) 訂正保留中でないこと。
- (L) 保税運送申請中でないこと。
- (M) 保税運送承認済みの場合は、承認に係る運送が完了していること。
- (N) 他所蔵置許可申請中でないこと。

- (O) 「許可・承認等情報登録（保税）（PSH）」業務により以下の登録がされていないこと。
  - ・ 亡失届受理
  - ・ 滅却承認
  - ・ 現場収容
  - ・ 税関内収容
  - ・ その他の搬出承認

- (P) 貨物差止め登録がされていないこと。
- (Q) 事故貨物の場合は、税関による事故確認登録がされていること。
- (R) 登録の場合、CHG業務が行われていないこと。
- (S) 訂正及び取り消しの場合、CHG業務が行われていること。
- (T) 訂正及び取り消しの場合、CHH業務が行われていないこと。

(4) 輸出貨物情報DBチェック（航空）

訂正及び取り消しの場合、CHG業務で登録されたAWB番号について、以下のチェックを行う。

- ①AWB番号に対する輸出貨物情報DBが存在すること。
- ②CHG業務により作成された貨物であること。
- ③保税運送申告されていないこと。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) 貨物情報切替登録呼出情報編集処理

(A) 登録の場合

貨物情報DB（海上）より貨物情報切替登録呼出情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(B) 訂正または取り消しの場合

貨物情報DB（海上）及び輸出貨物情報DB（航空）より貨物情報切替登録呼出情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(3) 注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に登録内容または変更内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
貨物情報切替登録呼出情報	なし	入力者